

平成30年度主な事業報告

社会福祉法人松の木福祉会

1. 松の木福祉会本部運営

<法人理念>

- ・児童福祉施設としての役割を果たし、地域とのふれあいや連携を図り地域に根ざした保育園運営を行う。

【理事会開催状況】

- ① 第1回理事会 平成30年5月26日
第1号議案 平成29年度事業報告
第2号議案 平成29年度決算及び監査報告
第3号議案 役員報酬規程の一部改正について
第4号議案 定時評議員会の開催について
- ② 第2回理事会 平成30年12月15日
第1号議案 平成30年度補正予算について
第2号議案 給与規程の改正及び初任給格付けについて
- ③ 第3回理事会 平成31年3月23日
第1号議案 平成30年度補正予算について
第2号議案 2019年度事業計画
第3号議案 2019年度予算について
第4号議案 諸規程の改正について

【監事監査開催状況】

- ① 監事による監査実施 平成30年5月22日

【評議員会開催状況】

- ① 第1回評議員会 平成30年6月9日
第1号議案 計算書類及び財産目録の承認について
第2号議案 役員報酬規程の一部改正について

2. まつの木保育園事業運営

<保育理念>

- ・私たちは、豊かな愛情をもって接し、子ども一人ひとりを大切にし、保護者からも信頼され地域に愛される保育園を目指します。

<保育方針>

- ・子どもの最善の利益が守られ、安心して過ごせる保育の中で、『心を育てる保育』『環境を考える保育』『食を大切にする保育』を中心に、子どもの思いを受け止め、子どもの気持ちに寄り添いながら子ども・保護者・地域が互いに支え合える保育園を目指します。

<保育目標>

- ・【あ】 明るく元気な子
- ・【い】 いきいきと活動する子
- ・【う】 嬉しく仲良く遊べる子
- ・【え】 笑顔で表情豊かな子
- ・【お】 思いやりのあるやさしい子

(1) 園児数及びクラス配置

☆定員 120名

クラス名 (年齢)	つくし組 (0歳児)	たんぼぼ組 (1歳児)	さくら組 (2歳児)	こすもす組 (3歳児)	ひまわり組 (4歳児)	でいご組 (5歳児)	計
本園		6名	22名	24名	24名	18名	(定員)
分園	12名	18名					120名
H30年4/1	12名	24名	24名	23名	24名	20名	127名
5/1	12名	24名	24名	23名	24名	20名	127名
6/1	12名	24名	24名	23名	24名	20名	127名
7/1	12名	24名	24名	23名	24名	20名	127名
8/1	12名	24名	24名	23名	24名	20名	127名
9/1	12名	24名	24名	23名	24名	20名	127名
10/1	12名	24名	24名	23名	24名	20名	127名
11/1	12名	24名	23名	23名	24名	20名	126名
12/1	12名	24名	23名	23名	24名	20名	126名
H31年1/1	12名	24名	23名	23名	24名	20名	126名
2/1	12名	24名	23名	23名	24名	20名	126名
3/1(現在)	12名	24名	23名	23名	24名	19名	125名

○年間平均在籍数⇒標準時間：110名、短時間：16名、合計126名

(2) 職員配置

園長1名 主任保育士1名 常勤保育士22名 短時間保育士3名
 看護師1名 保育補助2名 調理員4名 事務員1名 用務員1名 計36名

(3) 保育時間

標準保育：午前7時00分～午後6時00分
 延長保育：午後6時00分～午後7時00分
 保育短時間：①午前8時00分～午後4時00分
 ②午前8時30分～午後4時30分
 ③午前9時00分～午後5時00分
 延長保育：設定時間外は延長保育

(4) 保育内容

- ・保育所保育指針（厚生労働省告示第117号）に基づき、教育・保育の内容に関する全体的な計画及び指導計画を編成し、小学校教育への円滑な接続に配慮した教育・保育を提供。
 子ども一人ひとりの心身の健やかな成長を目指して乳幼児の健康、心身の発達、情緒の安定を図り、それぞれの年齢の発達過程を理解し、個々の子どもの気持ちや思いを受け止めながら、生き生きと主体的に活動できるよう日々の保育を実践。
- ・年間行事計画を作成し全家庭へ配布。保護者参加の行事も計画通り実施。

(5) 給食実施

- ・栄養士による栄養管理を実施し、献立表、給食だよりを毎月発行
- ・南部保健所へ栄養定期報告書
- ・毎日の給食を玄関に展示
- ・食物アレルギー児への除去食・代替食対応
- ・食育活動（クッキング、食べ方指導、栽培活動）
- ・分園への給食運搬
- ・延保育児への補食対応

(6) 健康管理

○子どもの健康管理

実施事項	実施時期	配慮・確認事項
視診	毎日（登園時）	家庭での様子を把握
検温	登園後、午睡前後、その他	平熱を把握しておく
身長・体重	月1回、各クラスで実施	記録記入
内科健診	5月17日・10月11日、年2回実施	新垣小児科医院 新垣 進先生
歯科健診	5月16日・10月3日、年2回実施	ファミリー歯科クリニック 前川一彦先生
尿・蛭虫検査	年2回、業者へ提出	日本健康倶楽部

○職員の健康管理

実施事項	実施時期	配慮・確認事項
健康診断	年1回、一般検診	日本健康倶楽部(希望者人間ドック)
検便	調理担当→毎月	日本健康倶楽部
インフルエンザ 予防接種	インフルエンザ予防接種を実施 (全職員対象)	各自医療機関にて接種 (福利厚生費にて対応)

(7) 安全管理

- 子どもたちに怪我のないように、遊具、設備の安全点検に努め、日常の保育のなかでは、交通道徳や避難訓練の意味を理解させながら、子どもたちの安全に努めた。
- 園児傷害賠償保険加入
- 避難訓練→消火訓練を含む訓練（毎月1回）119への通報訓練・総合訓練実施（年2回）
- 地震・津波等の災害を想定した訓練を実施
- 消防設備点検→年2回、消防設備点検を実施、災害に備えた。
- 園舎警備→警備会社に委託災害・防犯に備えた。
- 調理室の点検→点検簿記入（毎日）
- 発生した事故の再発防止に努めると共に、ヒヤリハットの情報を収集・分析して、全職員で事故の未然防止に努めた。
- 看護師が中心となって、急な病気やケガなどに的確に対応できた。

3. 保護者支援

(1) 日常における支援

親切丁寧に日常的なやりとりを心がけ、信頼関係を築くことで、家庭と同じ方向を向き、子どもの育ちを援助する。

(2) 関係機関との連携

発達支援や育児不安など、より専門的な支援が必要な家庭には、外部機関の紹介や連携を積極的に行い、子どもの健全な育ちと、育児に悩む保護者を援助する。

(3) 地域子育て支援

糸満市子育て支援センターより交流保育協力。

保育園見学者受け入れと園庭解放。

4. 特別保育事業の実施

(1) 延長保育事業

(2) 障がい児保育事業

(3) 一時保育（自主事業）実績なし

5. 職員計画

- ・園内研修・園外研修へ派遣し職員の資質向上に努めた。
- ・行事、業務、クラスのリーダーとしての役割を理解し組織の一員としての全体を把握できる力を養う。
- ・職員ユニホーム購入（ジャージウェア）

6. 小学校との連携

- ・小学校との連携を図ることにより幼児の小学校への移行を円滑に行うことができた。
- ・保育園、小学校との相互の教育を理解する事により、発達や学びの連続性を図る。

7. 創立10周年実施計画

- ・8/18（土）まつの木祭りの親子行事にて、「人形劇団かじまやあ」を鑑賞した。
- ・12/18（火）クリスマスコンサート・ミュージカル「サンタクロースはどこだ!!」
- ・全職員へ記念品

8. 施設整備計画

- ・屋上あそび場の整備 ⇒ 屋上の一部に屋根を設置
- ・OA機器補充、交換 ⇒ ノート型パソコン・パソコン
- ・備品の確保 ⇒ 運動遊び巧技台他

9. 要望・苦情への対応

○口頭・書面・連絡帳・ご意見箱に寄せられた全ての意見・要望・苦情について「苦情対応体制」に従い、解決を図った。このうち、第三者委員への報告すべきものは0件。